

令和4年11月17日

東北地方整備局

国土技術政策総合研究所

点検支援技術を活用した点検の実施状況を公開します ～気仙沼湾横断橋でカタログ技術を使って点検の質の向上と省力化～

気仙沼湾横断橋において、点検支援技術を活用した定期点検（初回点検※）を行います。現在、国土交通省の「点検支援技術性能カタログ」に多数の点検支援技術が登録され、定期点検での導入が進められているところです。

斜張橋のような構造が複雑で大規模な橋梁では、健全性の診断に必要な情報について、部位・部材等に応じて様々な点検支援技術を活用することで効率的、効果的に取得することができ、点検の質の向上や省力化が期待されます。気仙沼湾横断橋の点検の方法について、東北地方整備局と国土技術政策総合研究所では、点検支援技術の活用も含めて検討してきました。

今回、初回点検の実施にあたり点検支援技術を活用した点検の試行を行うことにしましたので、その状況を公開します。

※直轄国道では、予防保全対策を効果的・効率的に行うことを目的として、供用後の初期損傷を早期に発見できるように、供用開始後2年以内に定期点検の初回を行うこととしています。

<開催概要>

■日 時：令和4年11月24日（木） 13:00～（概ね2時間）

■集合場所：気仙沼湾横断橋P11橋脚（朝日ふ頭）

【別添資料1】を参照願います。

■公開対象：宮城県道路メンテナンス会議構成機関（東北地方整備局・宮城県・県内市町村・東日本高速道路（株）他）、報道関係者

■参加申込：取材を希望される方は、FAX様式【別添資料2】にて
東北技術事務所 維持管理技術課あて申し込み願います。
※悪天候が予想される場合は中止とさせていただきます。

◆報道関係者の皆様へ

- ・取材は、安全確保のため係員の指示にお従いください。
- ・会場ではマスク着用のうえ、新型コロナウイルス感染拡大防止にご協力をお願いします。

《発表記者会：宮城県政記者会、東北電力記者会、東北建設専門紙記者会、気仙沼記者クラブ、筑波研究学園都市記者会》

（問い合わせ先）

【当日の案内について】

国土交通省 東北地方整備局 東北技術事務所

副所長 かわむら ひでひろ 川村 英弘 TEL 022-365-8211（代表）（内線204）

【点検効率化の取組について】

国土交通省 東北地方整備局 道路部

道路保全企画官 いしづ けんじ 石津 健二 TEL 022-225-2171（代表）（内線4121）

国土交通省 国土技術政策総合研究所 道路構造物研究部 橋梁研究室

主任研究官 おかだ たかお 岡田 太賀雄 TEL 029-864-2211（代表）

【気仙沼湾横断橋の概要について】

国土交通省 東北地方整備局 南三陸沿岸国道事務所

副所長 いわぶち けんいち 岩渕 賢一 TEL 0193-28-4731（代表）（内線204）

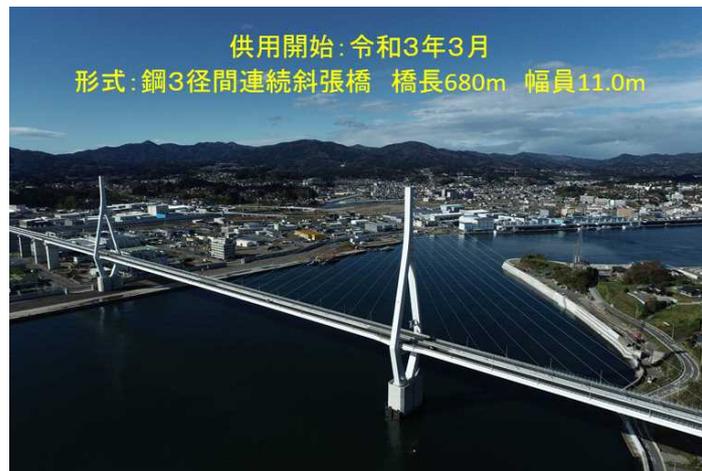
気仙沼湾横断橋の概要

令和3年3月に開通した気仙沼湾横断橋は、三陸沿岸道路のうち気仙沼湾を横断する全長1344mの橋梁です。海上部は橋長680mの鋼3径間連続斜張橋であり、東北地方整備局が管理する直轄国道では初の橋梁形式です。

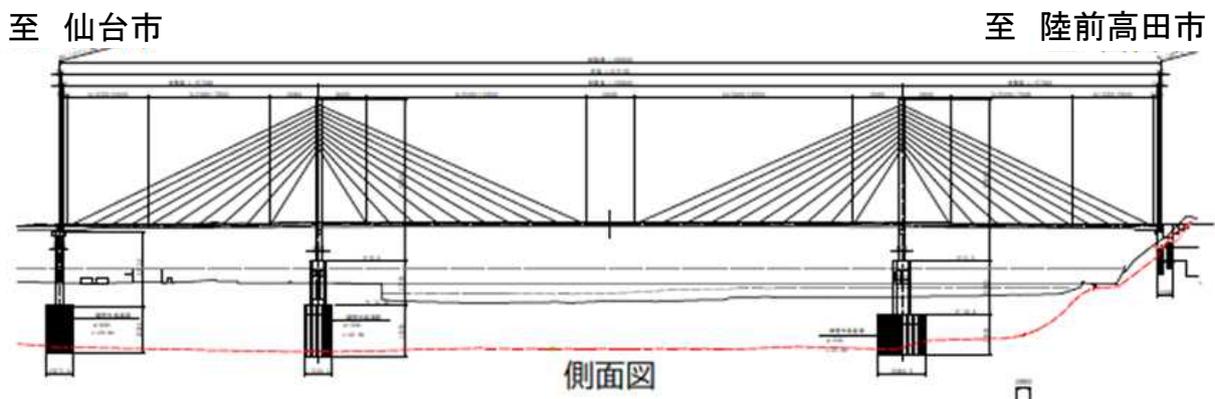
【位置図】



【架橋状況】



【側面図】



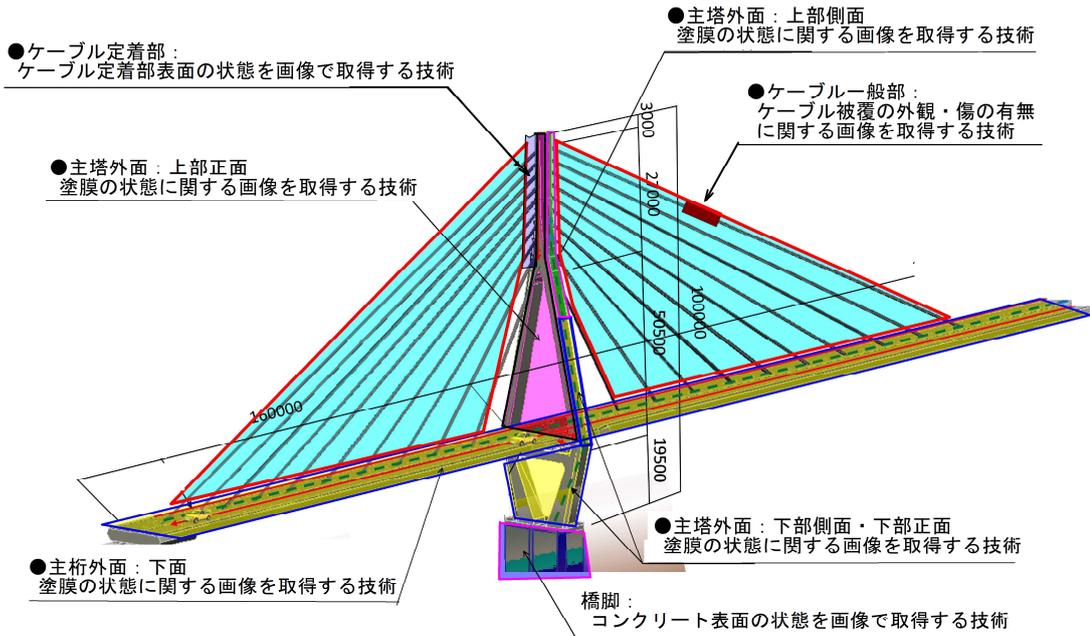
気仙沼湾横断橋における維持管理の取組み

気仙沼湾横断橋では、点検支援技術の活用を検討を進めているだけでなく、地震等の災害及び事故等の異常時点検や定期点検に活用出来るように初期値計測（橋梁の形状計測、ケーブルの断面積（磁束量の測定）等）やモニタリング計測（支承の変位計測や主塔・主桁・ケーブルの常時微振動計測等）を行っています。

○点検支援技術を用いて状態把握を試みる点検箇所

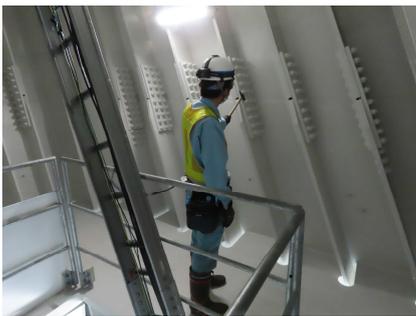
| | |
|----------|-----------------------------|
| ●主塔外面 | 塗膜の状態に関する画像を取得する技術 |
| ●主桁外面 | 塗膜の状態に関する画像を取得する技術 |
| ●ケーブル一般部 | ケーブル被膜の外観・傷の有無に関する画像を取得する技術 |
| ●ケーブル定着部 | ケーブル定着部表面の状態を画像で取得する技術 |
| 橋脚 | コンクリート表面の状態を画像で取得する技術 |

※ ●：本日の公開対象



○近接目視、打音・触診による状態把握を行う箇所

・主塔内面



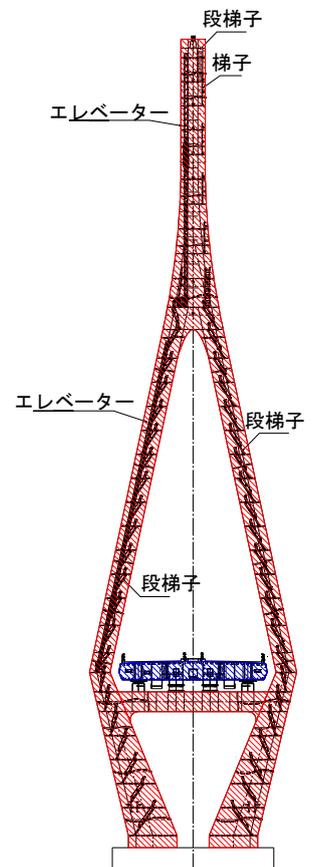
・主桁内面



・支承



・ケーブル定着部(主桁内部)



集合場所・開催場所（案内図）

<集合時間> 令和4年11月24日（木）13時00分

<集合場所> 気仙沼湾横断橋P11橋脚（朝日ふ頭）



別添資料2

参加をご希望の報道関係機関の方は、以下をご記載のうえ、FAXにてご連絡下さい
(添書不要)

気仙沼湾横断橋 点検支援技術を駆使した点検状況公開

東北技術事務所 維持管理技術課 宛

FAX 022-365-8263

(お問い合わせ先 TEL: 022-365-7971 担当: 小梁川、伊藤)

申込締切: 令和4年11月22日(火) 17:00 必着

| | | | |
|-----------------------|----------|------------|--|
| フリガナ 会社名 | | | |
| フリガナ 参加者名 (代表者) | | | |
| 会社住所 | (参加合計 名) | | |
| 電話番号 | | FAX 番号 | |
| 代表者 電話番号 | | 代表者 メール | |

※会社名、参加者名には、必ずフリガナを、参加者人数(合計)をご記入下さい。

※中止などの連絡に関しましては前日15:00までに申込み用紙記載の連絡先へ連絡いたします。なお、前日は祝日のため連絡の取れる番号(アドレス等)を記載いただきますようお願いいたします。